



▲風治八幡宮鉦叩き参加地区:下魚町区・番田区・川端町区・栄町区



コロナ禍の影響で、風治八幡宮川渡り神幸祭と春日神社神幸祭が3年連続で中止となり、祭りの伝統である子どもたちによる「鉦叩き」の技術継承の問題や、活躍の場の減少が心配されています。そこで、風治八幡宮では5月21日に鉦叩きの奉納が行われ、地域の子どもたちが鉦叩きを披露。宮司の呼び掛けで大人も飛び入りで参加しました。また、神幸祭の期間中に立てられる「天織」が新調され、3年ぶりにお披露目となりました。春日神社では、7月30日開催の夏越祭で春日神社岩戸神楽が奉納され、続いて地域の子もたちが鉦叩きを披露。後藤寺商店街サンシャイン通り納涼夜市（8月6日）でも鉦叩きを披露して夜市を盛り上げました。参加した山崎真登香さん（下魚町区）は「3年間の思いを込めて、しっかりと叩きました」とにっこり。中藤海翔さん（奈良区）は「年齢的に今回が最後。みんなで練習して披露できて嬉し」と話しました。



▼春日神社鉦叩き参加地区:丸山町区・本町区・桜町区・奈良区・大黒町区

